

ケーブル敷設不要かつ遠隔測定操作可能な 無線測定システム

多機能計測システムSA-A1に無線ドックSA-A1WDを使用することで、延長ケーブルの敷設・回収の手間を大幅に低減することができます。また、ケーブルを減らすことで測定機材の運搬時の負担も軽減することができます。さらに、鉄道の線路や道路の車線を跨ぐような設置が困難な測定現場であっても、無線を使用すれば問題ありません。また、SA-A1本体はB5サイズ、軽量（約1.2 kg）、バッテリー駆動であるため可搬性に優れます。例えば、鉄道騒音の測定をする時など、寒い日に長時間外にいる必要がある場合は、測定者にとって負担となることがあります。そのような場合でも、測定場所から離れた室内や自動車の中から測定器を操作することができるので、測定者の負担を軽減することができます。

測定データは無線ドック内のアンプユニットに装着されたSDカードに保存される仕組みのため、測定中に無線信号が途切れても欠測を生じません。測定完了時にアンプユニット内の測定データをSA-A1本体にダウンロードします。

システム図



機器構成

品名	型式
多機能計測システム (2チャンネル/4チャンネルオクターブパッケージ)	SA-A1RTB2/SA-A1RTB4
無線ドック	SA-A1WD
2チャンネル/4チャンネルアンプ	SA-A1B2/SA-A1B4
SDカード (512 MB/2 GB/32 GB)	MC-51SD1/20SD2/32SP3
1/2インチエレクトレットマイクロホン	UC-59
プリアンプ	NH-22A
BNC-BNC同軸ケーブル	EC-90シリーズ
1/2インチマイクホルダ	UA-90
騒音計用三脚	ST-80



多チャンネルオクターブ分析 リアルタイム分析画面例 (SX-A1RTによるオートストア画面例)



波形収録画面例

使用事例

- 鉄道騒音
- 道路交通騒音
- 工場騒音
- 建設作業騒音



<https://svmeas.rion.co.jp/>



JCSS
JCSS 0197

当社は、認定基準としてISO/IEC 17025 (JIS Q 17025)を用い、認定スキームをISO/IEC 17011に従って運営されているJCSSの下で認定されています。JCSSを運営している認定機関 (IA Japan) は、アジア太平洋試験所認定協力機構 (APLAC) 及び国際試験所認定協力機構 (ILAC) の相互承認に署名しています。当社の品質保証は、国際MRA対応JCSS認定事業者です。JCSS0197は品質保証の認定番号です。

ISO14001 本社・東海営業所
西日本営業所 認証取得
ISO9001 本社・東海営業所
西日本営業所・九州リオン
リオンセンター 認証取得



*本カタログに掲載されている価格はメーカーが希望する小売価格です。*本カタログ掲載の会社名、商品名は一般に各社の登録商標または商標です。*本カタログ掲載の各製品のデザイン・仕様などは予告なく変更する場合があります。

技術相談受付 ☎0120-26-1566 当社の休日および土・日・祝日を除く
9:00~12:00 / 13:00~17:00

本社・営業部	〒185-8533 東京都分寺市東元町3丁目20番41号 TEL.042-359-7887 FAX.042-359-7458
西日本営業所	〒530-0001 大阪市北区梅田2丁目5番5号 横山ビル TEL.06-6346-3671 FAX.06-6346-3673
東海営業所	〒460-0002 名古屋市中区丸の内2丁目3番23号 和波ビル TEL.052-232-0470 FAX.052-232-0458
九州リオン(株)	〒812-0039 福岡市博多区冷泉町5番18号 TEL.092-281-5366 FAX.092-291-2847
上海理音科技有限公司	郵編200233 中国上海市徐匯区宜山路900号 科技産業文化大樓 C区501室 TEL.021-5423-5082 FAX.021-5423-5266
リオンサービスセンター(株)	〒192-0918 東京都八王子市兵衛2丁目22番2号 TEL.042-632-1160 FAX.042-632-1140